

# 社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

# 事後評価書

平成29年3月30日

計画の名称	26 区画整理地区内通過交通の安全性の確保と、安全安心なまちづくりによる活力ある市街地の形成																	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	豊橋市															
計画の目標	現在、牟呂小学校区内における幹線道路については、南北を結ぶ路線が貧弱であるため、狭隘な道路や生活道路へ通過交通が流れ込んでいる状況であり、本校区における人身事故件数は市内各校区の中でも多くなっている。よって、牟呂坂津地区の土地区画整理事業により地区内を縦貫する都市計画道路の整備を行い、地区内通過交通の安全性を確保して利便性を向上させるとともに、通学児童の増加を見越した歩行者空間を確保することによって、安全安心なまちづくりによる活力ある市街地の形成を目指す。																	
計画の成果目標（定量的指標）	牟呂小学校区内における年間の人身事故件数を、平成27年末までに0.5割の削減を図る。																	
定量的指標の定義及び算定式	$\frac{\text{（各年における年間人身事故件数）}}{\text{（平成21年の年間人身事故件数）}} \times 100$			<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <td>(H22当初)</td> <td>(H25末)</td> <td>(H27末)</td> </tr> <tr> <td>100%</td> <td>98%</td> <td>95%</td> <td></td> </tr> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H22当初)	(H25末)	(H27末)	100%	98%	95%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考															
当初現況値	中間目標値	最終目標値																
(H22当初)	(H25末)	(H27末)																
100%	98%	95%																
全体事業費	合計 (A+B+C)	495 百万円	A	495 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%								

## 事後評価

### ○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	区画整理課	事後評価の実施時期	平成29年3月
		公表の方法	豊橋市ホームページにて公表

### 1. 交付対象事業の進捗状況

#### 交付対象事業

A 道路事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
26-A1-1	街路	一般	豊橋市	直接	—	区画	豊橋牟呂坂津地区((都)三ッ山通)	区画整理 A=21.2ha	豊橋市						492	
26-A1-2	道路	一般	豊橋市	直接	—	市町村道	(他)牟呂公文町5号線外4路線	カラー舗装 L=320m	豊橋市						3	
合計														495		

  

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																

  

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

  

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																

  

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>・牟呂小学校区内の人身事故件数については、平成22年当初と比較して平成23年が104%、平成24年は109%と一時増加したが、平成25年が97%、平成26年は74%と各事業の進捗と合わせて、人身事故件数が大幅に減少していることから、安全安心なまちづくりが図られている。</p>			
II 定量的指標の達成状況	指標（（各年における年間人身事故件数）／（平成21年の年間人身事故件数）×100）	最終目標値	95%	目標値と実績値に差が出た要因	<p>・都市計画道路「三ツ山通」の整備とともに土地区画整理事業による、区画道路の整備が進んだために、人身事故件数を減少させる効果が大きく現れたものと考えられる。</p>
		最終実績値	72%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<p>・毎年実施している市民意識調査において「通学路等の整備満足度」が平成22年度は55%であったが、平成28年度の調査では58%となり、整備満足度の向上につながったものと考えられる。  <b>【指標】</b>「十分満足である」を100%、「まあ満足である」を75%、「どちらともいえない」を50%、「やや不満である」を25%、「非常に不満である」を0%とした場合の平均値を「通学路等の整備満足度」として設定。（各項目の割合×回答人数）／（各年度全体回答人数）</p>			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<p>引き続き都市計画道路の整備を推進することにより、地区内通過交通の安全の確保を図っていく。</p>					

(参考様式3)

(参考図面) 活力創出基盤整備 (記載例)

